

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 愛の家作成日: 平成 29 年 5 月 29 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	複合施設内の交流は積極的に行っているが、地域住民と日常的な交流が行われるように、運営推進会議に地域の方の参加を募り、地域密着型事業所として、地域から頼りにされるグループホームを目指していく。	ホームの行事や活動に、地域住民やボランティアが参加しやすい環境を整え、介護相談や独居老人の安否確認等に取り組み、公民館などで介護教室を開催し、認知症予防に貢献していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議のメンバーが固定化して、内容も画一化しているので、新しい参加委員を増員し、会議が充実した内容になるように議題や内容を検討し、参加委員が会議に魅力を感じて、参加したくなる運営推進会議を目指していく。	参加委員を複数の民生委員や地域で活動している有識者、知見者等に参加要請し、意見や要望、地域の問題等を話し合い、解決に向けて取り組み、ホームの繁栄だけではなく、地域貢献にも取り組んでいく。また、家族にも参加要請をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。